

# 家畜衛生情報

香 川 県 畜 産 課  
 TEL(087)832-3426~8 FAX(087)806-0204  
 香 川 県 東 部 家 畜 保 健 衛 生 所  
 TEL(087)898-1121 FAX(087)898-9558  
 香 川 県 西 部 家 畜 保 健 衛 生 所  
 TEL(0877)62-0020 FAX(0877)62-3299

## 令和3年度 畜産施策の概要

本県では、令和2年11月5日から12月23日にかけて13養鶏農場で高病原性鳥インフルエンザが発生し、関係者の多大なるご協力をいただき、関連農場を含めた19農場約180万羽の鶏を殺処分し、防疫措置を完了させることができました。改めて深くお礼申し上げます。

高病原性鳥インフルエンザのみならず、国内においては、豚熱の発生が各地で相次ぐなど、異常家畜の早期発見・通報をはじめとする飼養衛生管理基準の遵守徹底が、非常に重要な課題となっています。

県としては、より一層、農場における飼養衛生管理基準の遵守徹底を指導するとともに、市町及び関係団体等との連携強化など、家畜伝染病発生予防、まん延防止等の危機管理体制の強化に取り組んでまいります。

一方、新型コロナウイルス感染症の影響で、インバウンドや外食産業の低迷等により、畜産物の需要に及ぼす影響が懸念されています。このような中、安定した畜産経営を継続できるよう、品質向上やコスト低減、大規模化等により経営体質を強化する必要があります。このため、県では、オリーブ畜産物生産農家の作業の自動化・デジタル化・リモート化を図る設備の導入を支援するなど、スマート畜産を推進してまいります。

また、「オリーブ牛」、「オリーブ豚・オリーブ豚」、「オリーブ地鶏」と3つ揃った本県オリーブ畜産物の効果的なブランド力向上に取り組むこととしています。特に、「オリーブ牛」については、令和4年度に開催される第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会での優等賞・脂肪の質賞の獲得に向けて、遺伝子評価等に基づいた出品候補牛が生産されており、引き続き、育成・肥育・調教等、皆様方のご協力をお願いいたします。

本年度におきましても生産者の皆様や関係団体等と連携して、各事業の効果的な実施により、家畜防疫体制の見直しや生産基盤の強化、畜産物の販売促進・消費拡大などの施策を総合的に推進してまいります。

### 疾病情報

## 家畜伝染病・伝染性疾病発生状況(近県)

疾 病 名	畜 種	発 生 場 所	発 生 時 期	発 生 戸 数	発 生 頭 羽 数
ヨ ー ネ 病 (法定)	山 羊	兵 庫 県	R3.1月	1	18
高病原性鳥インフルエンザ(法定)	鶏	岡山県、広島県、徳島県 高知県、香川県	R2.12月	9	9
牛ウイルス性下痢(届出)	牛	香 川 県	R3.1月	1	1
牛伝染性リンパ腫(届出)	牛	岡山県、広島県、鳥取県、島根県 山口県、愛媛県、徳島県、香川県	R2.12月～R3.2月	48	59
破 傷 風 (届 出)	牛	岡 山 県、鳥 取 県	R2.12月～R3.1月	2	2
サルモネラ症(届出)	牛	岡 山 県、鳥 取 県、徳 島 県	R2.12月～R3.1月	3	3
豚 丹 毒 (届 出)	豚	広島県、鳥取県、島根県 徳島県、高知県、香川県	R2.12月～R3.2月	11	17
鶏 痘 (届 出)	鶏	島 根 県	R3.1月～R3.2月	2	163
伝染性ファブリキウス嚢病	鶏	徳 島 県	R3.2月	1	1
バ ロ ア 症 (届 出)	蜜 蜂	島 根 県	R3.2月	1	1
アカリダニ症(届出)	蜜 蜂	岡山県、広島県、鳥取県、島根県 愛媛県、徳島県、香川県	R2.12月～R3.1月	9	13
レプトスピラ症(届出)	犬	愛 媛 県	R3.2月	1	1

## 第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会に向けて

全国和牛能力共進会は、和牛の能力と斉一性の向上を目的に5年ごとに開催されています。この大会で優秀な成績を収めることは和牛ブランド力の向上につながることから、全国の和牛関係者にとって最も重要な大会です。

前回大会で香川県から出品した「オリーブ牛」は、脂肪の質で全国1位となり、おいしい牛肉として有名になりました。それを契機にオリーブ畜産プロジェクト事業を展開し、「オリーブ牛」のさらなる生産拡大と高品質化に取り組んでいます。

その成果を第12回鹿児島大会で示すべく、種牛の部第3区及び肉牛の部第8区への出品に向けて候補牛の選定等に取り組んでいますので、関係各位のご支援をよろしくお願いいたします。

### ○第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会の概要

開催日：令和4年10月6日（木）～10月10日（月）

場所：【メイン会場、種牛の部会場】（鹿児島県霧島市）

【肉牛の部会場】（鹿児島県南九州市）

### ○今後の主なスケジュール

第3区では、出品候補牛をリストアップし、選定を行います。また、第8区では、高い枝肉成績が期待できる育種価を持つ出品候補牛39頭について、遺伝子評価及び生体審査などを通じて出品委員による選定を行います。

## 豚熱ワクチン接種状況と県内イノシシの検査状況

豚熱は、平成30年9月の岐阜県での発生以来、愛知県、三重県、福井県、埼玉県、長野県、山梨県、沖縄県、群馬県、山形県、和歌山県、奈良県及び栃木県の13県で計67事例の発生があり、これまでに約24万頭が殺処分されました（5月6日時点）。

国内の発生状況を踏まえ、国は平成31年9月に飼養豚へのワクチン接種を決定し、これまでに30都府県でワクチン接種が実施されています。近隣では近畿地方全地域で飼養豚のワクチン接種が終了しており、鳥取県が令和3年4月5日から、岡山県も4月19日からワクチン接種を開始しました。

※地図の塗りつぶし部が、飼養豚のワクチン接種30都府県  
（令和3年4月22日時点）



また、野生イノシシでは、24都府県で豚熱陽性が確認されています（4月22日時点）。その対策として、平成31年3月に岐阜県及び愛知県において経口ワクチン散布が始まり、陽性が確認されている県及びその隣接県で経口ワクチンが散布されています。

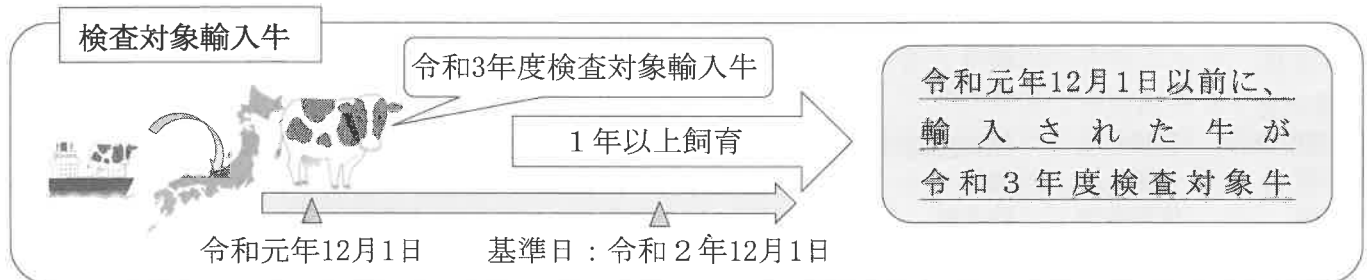
県内では、平成30年度～令和2年度までに死亡野生イノシシ60頭の検査を実施し、全頭の陰性を確認しています。ワクチン接種地域においても豚熱が発生している事例があることから、飼養衛生管理基準遵守をより一層徹底するようお願いします。

## 牛のブルセラ症及び結核の清浄性維持サーベイランスについて

牛のブルセラ症及び結核については、全国サーベイランスによる摘発とう汰によって清浄化を達成したと考えられることから、令和3年度は、清浄性維持サーベイランスを実施します。

### 清浄性維持サーベイランス対象牛

- 【1】 輸入牛（種付け又は搾乳に供する牛で、基準日に輸入から1年以上経過している牛）  
1農場当たり最低30頭（30頭未満の場合は全頭検査） 下図参照
- 【2】 流死産した母牛（初産で流死産した胎仔を含む）※ブルセラ症のみ



対象農場へは、個別にご連絡しますので、ご理解、ご協力をお願いします。

なお、結核検査につきましては、用いる薬剤により投与部位が①尾根部と②頸部の2種類のいずれかになります。

輸入牛はもちろんのこと、導入牛の隔離・着地検査等を実施し、異状がありましたら、必ず早急に最寄りの家畜保健衛生所までご連絡ください。

## オリーブ畜産物関係補助事業の概要

県では、オリーブ畜産物の生産振興を図るため、以下の事業を行っています。

### 1. 香川県産まれオリーブ牛促進事業

- ① オリーブ牛高品質化推進事業：遺伝子解析（枝肉6形質及び脂肪酸組成形質）を支援（1/2以内を助成）し、脂肪の質などに優れた繁殖雌牛を選抜します。
- ② 香川県産まれオリーブ牛促進事業：県産優良子牛の購入経費を支援します（1頭当たり5万円以内を助成）。助成対象牛は、肥育牛導入対策用（枝肉形質が優れたもの）及び繁殖用雌牛導入対策用（分娩間隔が優れたもの）の2種類です。和牛子牛市場のセリ当日に助成対象牛をアナウンスします。
- ③ オリーブ牛生産拡大事業：増頭のため、香川県内の既存牛舎等の増築（軒出し）・改修（牛房や動線の改善等）の経費の一部を助成します（1/2以内、上限100万円を助成）。

### 2. スマート畜産推進事業（新規事業）

オリーブ畜産物（牛、豚、鶏）の生産に必要な「人」の作業量を削減し、自動化・デジタル化・リモート化を図る取組みを支援します。助成対象は、発情発見装置、分娩監視装置、自動温度制御装置等の初期導入経費（1/2以内、上限100万円を助成）です。

詳しくは、畜産課生産流通グループまでお問い合わせください。

# 令和3年度 香川県畜産課関係組織体制

## 畜産課

課長 大谷徳寿  
副課長 坂東可奈  
家畜防疫主幹 中嶋哲治

### 【総務・経営グループ】

課長補佐(兼) 坂東可奈  
副主幹 川井美貴  
副主幹 森田えり  
主任 都築高弘  
技師 井手上奈央

### 【生産流通グループ】

課長補佐(総括) 高橋和裕  
副主幹 谷原礼諭  
副主幹 矢野敦史  
主任 坂下奈津美  
主任 土佐 進  
主任 田中勝啓

### 【衛生環境グループ】

課長補佐 大西美弥  
副主幹 上村知子  
主任 片山進亮  
主任 久保卓也  
主任技師 増川慶大  
主任技師 原 基

## 東部家畜保健衛生所

所長 野崎 宏  
次長(兼) 松元良祐  
家畜防疫主幹

### 【庶務課】

課長 大淵直也  
主任 藤岡 貴  
会計年度任用 佐藤直子  
会計年度任用 鈴木真由美

### 【衛生指導課】

課長 向阪優雅  
副主幹 宮本純子

### 【防疫課】

課長 田中宏一  
副主幹 山下洋治  
主任 香川正樹  
技師 中嶋亜威

### 【病性鑑定室】

室長 上村圭一  
主席研究員 瀬尾泰隆  
主任研究員 北本英司  
主任技師 川西郁馬  
主任技師 中津弥乃梨

### 【小豆総合事務所 家畜保健衛生室】 (小豆支所)

室長 三好里美  
会計年度任用 明田由加里  
会計年度任用 赤岩和美

## 西部家畜保健衛生所

所長 笹田布佐子  
家畜防疫主幹(兼) 高橋茂隆

### 【庶務課】

課長 高畑孝史  
主任 神原照生  
主任 黒川康則

### 【衛生指導課】

課長 川田建二  
主任 山岡彩花  
主任 上原 力

### 【防疫課】

課長 山本英次  
主任 光野貴文  
主任技師 四宮有果

### 【西讃支所】

支所長 高橋茂隆  
副主幹 澁市さつき  
主任 森西恵子  
主任 合田憲功  
主任 後藤博幸  
技師 田中 舜

## 畜産試験場

場長 泉川康弘  
次長 田淵賢治

### 【総務課】

課長 樋口和幸  
主任 笠井弘子  
主任 溝淵 靖

### 【酪農・肉牛担当】

主席研究員 渡邊朋子  
主任 豊島大輔  
主任研究員 久保貴士  
主任技師 傍示 和  
技師 妹尾明花

### 【飼料環境担当】

主任研究員 今雪幹也  
主任研究員 藤井耕児

### 【養豚担当】

主席研究員 萱原由美  
主任研究員 笹田裕司  
主任技師 豊嶋 愛

### 【養鶏担当】

主席研究員 三谷英嗣  
技師 大川真実

## ＜お知らせ＞

○6月15日は、鶏などの定期報告書の提出期限です

鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥の所有者は、令和3年2月1日現在の飼養羽数等について、令和3年6月15日までに家畜保健衛生所まで報告をお願いします。特に、飼養衛生管理基準の遵守状況及び遵守するための措置の実施状況（チェックシート）について、自己点検を行っていただき、飼養羽数とともに報告してください。自己の農場の状況を把握し、鳥インフルエンザなどの家畜伝染病の発生予防に努めてください。

○令和3年度ヨーネ病定期検査について

今年度の搾乳又は繁殖のために飼養している雌牛等を対象とするヨーネ病定期検査の対象地域は、高松市植松町、円座町、香川町、鬼無町、塩江町、十川町、中山町及び三谷町、観音寺市高屋町、三豊市財田町、高瀬町、詫間町、仁尾町及び山本町、小豆郡小豆島町並びにまんのう町追上、大口、佐文、七箇及び炭所西です。